

JA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌

えすぽわーる

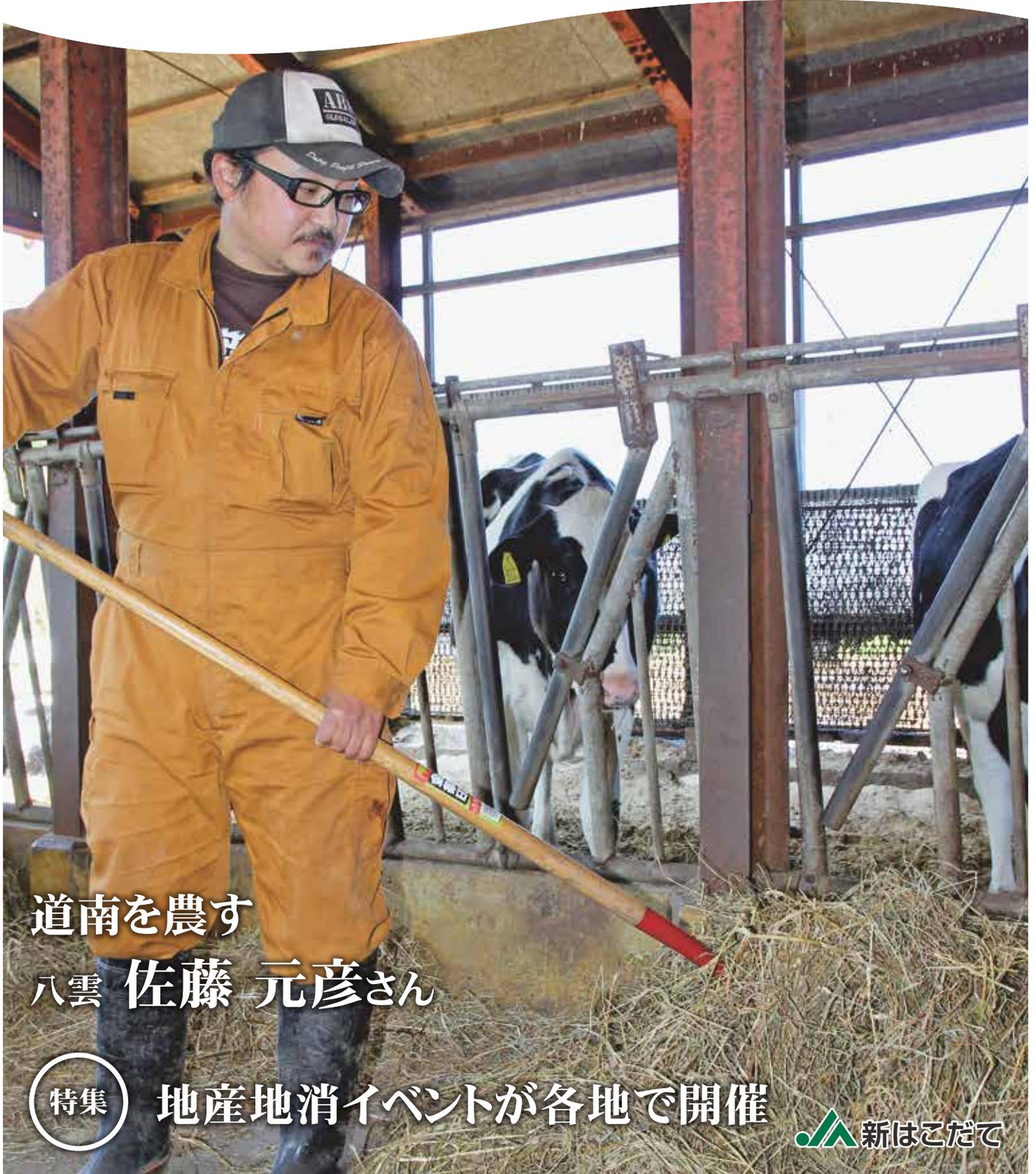
新函館

6

June 2017

No.

178



道南を農す

八雲 佐藤 元彦さん

特集

地産地消イベントが各地で開催

 新はこだて

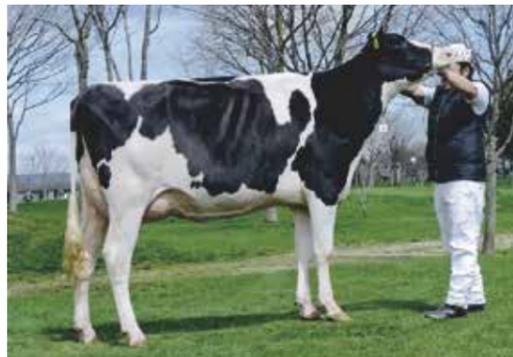
- 2 道南を農す
八雲地区 佐藤 元彦さん
- 4 特集 地産地消イベントが各地で開催
- 6 リーダーズボイス
若松基幹支店地区青年部
金谷 憲和部長
- 7 とよりの農家さん
若松 横山一康さん
大野 山上邦臣さん
- 8 トピックス
学童軟式野球大会に協賛
子会社接遇研修会 他
- 11 あぐりレッスン
- 12 JAグループ通信
- 13 インフォメーション
第2回JAバンク北海道
窓口セールスコンクール
総代480名が決定 他
- 17 まるめ郎広場
- 18 料理楽しくステップアップ!
ピーマンのきんぴら



作業効率化のために導入した自動給餌機。地区内でも導入は早く、「最初の頃は工サを与える量などの設定に苦勞し、自分なりに試行錯誤しながら今のパターンを作りあげた」と話す。



乾乳舎にいる牛へ配合飼料を与える様子。「牛自身が工サをくれる人や与える時間などもわかっており、時間になると工サ場に集まってくる」と元彦さん。



4月27日開催の「第44回道南ブラック&ホワイトシヨウ」の第8部で1位に輝いた出陣牛との写真。共進会は自分の刺激にもなるし、情報交換の場としても活用している。

「休みを3日間とるのは厳しいですが、もしとれたら沖縄へ家族旅行に行きたい」と話す元彦さん



八雲町浜松

さとう もとひこ
佐藤 元彦さん
やまと
大和くん

育成牛 60頭
経産牛 75頭

自分なりのこだわりを持ち

妥協しない経営者

自分に適した仕事＝酪農

佐藤元彦さんは高校卒業後、農業とは別の仕事をしてきたが、母の稲子さんが怪我をし、家の仕事を手伝った時に就農の決意を固めた。農業を継ぐことは考えていなかったが、「やるからには絶対に途中で投げ出さない」と固く胸に誓っていたと当時を振り返る。

「就農した当初は、生き物を扱うという責任感や365日休みもなく、常に仕事のことを考えていることが大変だったが、徐々に自分にはこの仕事があっていると感じてきた」と話す。また、「この仕事を続けていく中で自分の成長を感じ、色んな人たちにもお世話になってきた。今の自分があるのは、先輩や仲間達がいとお陰」と酪農を仕事にしている喜びを語る。

忙しい中でも家族との時間は大切にしており、奥さんの泉さんと大和くんの家族3人で定期的に家族旅行にも行っている。

乳量の安定に向けて

酪農経営に関しては、「市場の相場は高いが、牛乳を搾ることにプライドを持って取り組んでいる。乳量が安定すれば経営も安定すると思っているので、基本的には良く食べる牛を作るよう色々工夫しており、哺乳からの10ヶ月が勝負と考え、この期間で食べさせる段取りをしている」と話す。さらに、牛にストレスを与えないため、「何を考えているのか、何が必要なのかを考え、牛が喜ぶことをやるようにしている。人間が嫌なことは牛たちも嫌だと思いつながら日々、作業している」と元彦さん。

今後については、さらなる規模拡大にも意欲的であり、経営安定に向けた元彦さんの挑戦はこれからも続く。

イチオシの一品!



あまぎけ

純米吟醸酒「飲ん米」の酒粕を使った、贅沢な甘酒です。
原料は酒粕・砂糖・食塩だけで添加物はゼロ。ビタミン・ミネラルが豊富で、これからの暑い時期、夏バテ防止にもオススメです。
今年は新たに紅麹を混ぜてピンク色に着色した甘酒も販売しております。
1本 500g入り 540円(税込)
お問い合わせ/本店 米穀課
TEL: 0138-84-8737

産直市も続々、オープン

5月に入り、各地で産直市がオープンしました。地元はもとより遠方からも新鮮野菜を求めて買い物客が訪れ、どの会場も多くの人で賑わっていました。

濁川温泉市



濁川は温泉熱を利用した促成栽培が盛んな地区。今年も特産のトマトのほかにも豊富な種類の野菜が並びました。初日は、開店前から野菜を買い求めるお客で長蛇の列ができていました。



- ◆営業日 5月～6月の毎週日曜日
- ◆営業時間 14時～18時
- ◆場所 森町濁川 濁川郵便局付近の倉庫

きこりろ～木古里路



店内には新鮮野菜をはじめ、ペこもちなどの農産加工品など多彩な品目が並びました。今年からは、月2回製造している手作り豆腐を販売したところ、1時間で完売する人気でした。



- ◆営業日 6月下旬まで (毎週:日・火・木・土) 6月下旬～11月 (毎週月曜日以外)
- ◆営業時間 6月下旬まで (9時半～12時) 6月下旬～11月 (9時半～13時)
- ◆場所 木古内町字本町545-1

長万部土曜市



今年で19年目を迎え、地域の恒例行事として定着しています。開催日初日は強風が吹くあいにくの天候でしたが、販売開始前から多くの人が並び、農産物や野菜の苗が飛びように売られていました。



- ◆営業日 5月～11月中旬頃の毎週土曜日
- ◆営業時間 14時～
- ◆場所 長万部町字長万部36-2 多目的センター「あつまんべ」

湯川朝市



部員らが丹精込めて栽培した新鮮野菜や切り花などを地域住民に特価で提供しており、販売開始から多くの買い物客で賑わいました。用意していた豊富な種類の農産物が次々と売られていました。



- ◆営業日 5月～10月の毎週土曜日
- ◆営業時間 7時45分～
- ◆場所 函館市湯川町3丁目 函館支店倉庫前

特集 各地で地産地消イベントが開かれる!!

気温も暖かくなり、暦の上では初夏の季節となりました。ゴールデンウィークなど、お出かけする機会も増える中、各地ではイベントが開催され、産直市などもオープンしておりますので、まとめてご紹介します。



4月22日、農林中央金庫と㈱NHKプロモーションと連携し、JA直売所の魅力と地元の旬の農産物を紹介する「JA直売所キャラバン」がめぐりめぐり開催されました。

イベントでは、まず初めに理学療法士の戸田創さんが「足腰を鍛えて健康寿命を伸ばそう!」をテーマに効果的な運動の種類やコツを紹介。続いて、北斗市野菜生産出荷組合白かぶ部会長の森井洋和さんが白かぶ栽培や地元野菜、めぐりめぐりの魅力をアピールした。次に、料理研究家のきじまりゆうたさんが旬の「白かぶ」と「アスパラ」をそれぞれ使った「焼き白かぶの肉あんかけ」と「アスパラとしらすのガーリックソテー」の健康レシピを披露し、来場者たちは試食を楽しんでいました。

最後に「ふつくりんこ」10キロが当たる抽選会を行い、畠山組合長・田村常務のそれぞれから抽選で当たった来場者へ「ふつくりんこ」が手渡されました。



イベント終了後の森井さん(左)、きじさん(中)、戸田さん(右)



健康ステージの様子



アスパラの炒め具合を見せるきじさん



白かぶの魅力などを語る森井さん

試食の準備ができる間を利用して、本店の二木職員と大野支店の田中職員が来場者へJAカードの取得情報やスプリングキャンペーンについて紹介。当店は、JAカードのイベントブースを設け、申し込み受付も行いました。



お得情報を紹介する二木職員(左)と田中職員(右)



「ふつくりんこ」を手渡す田村常務



▲田植え作業をする横山さん

瀬棚区東大里の横山一康さんは18日、プレミアムふっくりんこの田植え作業を開始した。プレミアムふっくりんこは化学肥料、農薬を慣行の50%以上削減、タンパク数値が6.8%以下であるなど厳しい条件を満たした特別栽培のふっくりんこ。横山さんはせたな町で2年間の研修の後、2003

〈取材 若松支店 鳥倉 健太

若松

地域の米作りを
考えるきっかけに

横山一康さん(49) 水稻

年に就農。学生時代から興味があったことや子供にアレルギーがあったことなどから、クリーン農業に取り組んでいる。「プレミアムふっくりんこの取り組みがもう一度、地域の米作りを考えるきっかけになり、仲間が増えてくれれば」と抱負を語った。

連続インタビュー

リーダーのボイス Leader's voice



地域のつながりが見直され、ますます重要になる昨今。地域を担う若きリーダーの皆さんに毎月インタビューします。

部員間や消費者との
つながりを大切に

J A新はこだて青年部 / 若松基幹支店地区青年部

金谷 憲和 部長 (36)

部員数:23人 設立:平成21年1月



●特に力を入れている活動を教えてください。
当地区の青年部は地域の祭りで地元食材を使った青年部ピザや若松ポークマンのフランクを販売しています。好評を頂いているので、今年は出店を増やそうと考えています。また他地区との交流会も開催しており、2年前は北渡島、今年の2月は南松山地区と交流会を行いました。

●今後、青年部員に求めることは何ですか。
会議や祭りの参加者を増やしたいです。特に祭りは人手不足のなか、部員の家族からも協力を得て出店しているの、今後多くの協力が必要です。
また、昨年の部員間交流は若松地区から多くの参加者が集まり、大変盛り上がったので、もっと参加してもらえればと思います。

●部長に就任して良かったこと、大変だったことは。
良かったことは農協の役員、関係機関、行政や政治家と接触する機会が増えたことです。なかなか手に入らない貴重な情報を聴くことができます。
大変なことは遠方での活動も多くなったので、普段の農作業との両立に苦労しているところです。

●営農するうえで気を付けている事はありますか。
水稻を772a作付けしており、その内の大半を移植後に農薬・肥料を使わない自然農法で栽培しています。初夏の除草をはじめ大変な作業が多いですが、私達の作った自然米を買ってくれた方が農作業を手伝いに来てくれるのがありがたいです。



地域の祭りで出店。部員と家族が協力してピザやフランクなど様々な商品を売る「大イベント」。



絵を描くことや漫画を読むことが好きで「ワンピースにはまっています!」と話してくれた。

青年部 facebook更新中!

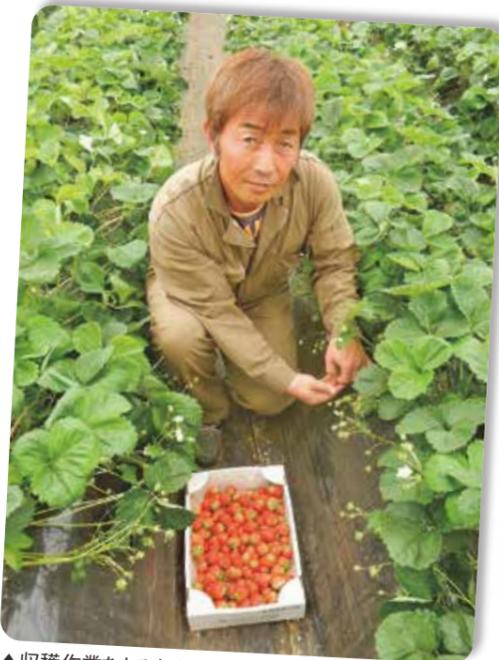


～農家の現場へズームイン～
となりの農家さん

大野

色鮮やかないちごを
皆様へ届ける幸せ

山上邦臣さん(44) いちご



▲収穫作業をする山上さん

北斗市萩野地区の山上邦臣さんは、ビニールハウス4棟でいちごを栽培している。品種は「さがほのか」で、連続して出蓄することから収穫時期は1月下旬から6月下旬までと幅広い。「温度や水・養分の管理を間違えると収穫期が重なって労力が追い付かなくなるので、細心の注意を払って管理しています」と話す。

今後の目標については「現在1棟だけある高設栽培を増やし、収量の維持と労力削減を両立させたい。また北斗市野菜生産組合いちご部会の活動を通じて消費者との良好な関係を維持していきたい」と語ってくれた。

〈取材 大野支店 尾崎 真吾

えすぽわーる TOPICS

トピックス



管内各地の旬な情報をお届けします。



目録を渡す西村常務



ふくひりんなどを贈呈 学童軟式野球大会に協賛

JA新はこだては昨年に引き続き、地域貢献活動と小学生への食育の環として、軟式野球連盟主催の学童軟式野球大会に協賛した。大会は5月3日から13日まで函館市北斗市内の各球場で行われ、渡島松山管内各地から53チームが出場した。

優勝した「駒場ライヤーズ」などの上位4チームには、「函館育ちふくひりん」や「農協ラーメン」などを贈呈。表彰式では畠山組合長・西村常務から各チームに目録を手渡しして、健闘をたたえた。

優勝チームの母親は「これから練習試合や大会への参加も増え、お弁当を作るのが多くなるので、『ふくひりん』がもらえて本当に嬉しかった」と話した。



地域貢献

優勝チームと畠山組合長との記念撮影



交通事故抑止に一役 七飯支店職員が 街頭立哨へ参加

4月6日～15日までの10日間実施された「春の交通安全運動期間」の街頭立哨協力活動に、七飯基幹支店の職員が参加した。

この活動は、雪解けの季節を迎え、スピードの出し過ぎによる自動車・自転車の交通事故から子供や高齢者を守り、町民に交通安全意識の高揚を図ることを目的に七飯町内4カ所で、朝の通勤通学時間帯に実施。参加した職員は、交通安全指導員や町民とともに、交通安全のタスキを身に着けて安全運転を呼びかけた。



七飯

笑顔で子供を見守る職員



真剣な目つきで苗を品定め 七飯支店野菜苗即売会

5月20日、七飯支店の資材倉庫で野菜苗の即売会を開いた。同町などから約200人が訪れた。

即売会は、家庭菜園などで植え付けを行うこの時期に開かれている毎年恒例の行事。トマトやナスなど定番の野菜など20種類ほどの苗が並んだ。

この日は、開店前から長い行列ができ、来場客は皆、真剣な目つきで苗を品定めしていた。販売から30分ほどでピーマンやミニトマトの苗などが完売していた。



七飯

混雑する店内で目当ての苗を選ぶ来場客



株新はこ協同

早口言葉などの発声練習を行う参加者



青年部

講演を真剣に聞く青年部員ら



接客向上に向けて 株新はこだて協同 接遇研修会

株新はこだて協同は4月25日、厚沢部支店の会議室で全社員を対象にした接遇研修会を開いた。昨年同様「Aコープ、ガソリンスタンド、整備工場の3部門から11人が参加。ホクレン生活用品課のインストラクター久保田裕美講師が応対ロールプレイングを中心に接遇の重要性を解説した。参加した社員は「基本的なことはほとんどの社員ができていたが、実際に研修と同じようにできるかはこれからが大事である」と実践を誓った。



今後の食育について学ぶ JA道南地区 青年部リーダー研修会

JA道南地区青年部協議会は4月10日、リーダー研修会を開いた。研修会では全国農協青年部協議会の黒田栄継参与が「青年部の取り組みについて」をテーマに講演。参加した部員は熱心に耳を傾けていた。

黒田参与は「今後の食育で大切なのは伝えたいの先にある伝わるをいかに実現させるかである」と語った。

講演終了後には、4班に分かれ「今後の青年部活動」をテーマにグループディスカッションを行い、各班より協議内容を発表した。



高校生が8日間の農業実習 とわの森三愛高校 道南特別実習

とわの森三愛高校アグリクリエイト科機農コース3年生35名は4月21～28日までの8日間、「道南特別実習」を行った。

今回の実習は、八雲町を含め3カ所で実施され、八雲基幹支店管内では13名が実習を行った。初日に当JA八雲支店での受入式終了後、生徒たちは実習先に分かれ、餌やりや搾乳などの作業に取り組んだ。

作業した学生は「地域によって作業方法に違いがあるのを感じた。もっと色々な酪農家さんの作業も見てみたい」と話した。



経産牛で輪島さんが栄冠 道南ブラック & ホワイトショウ

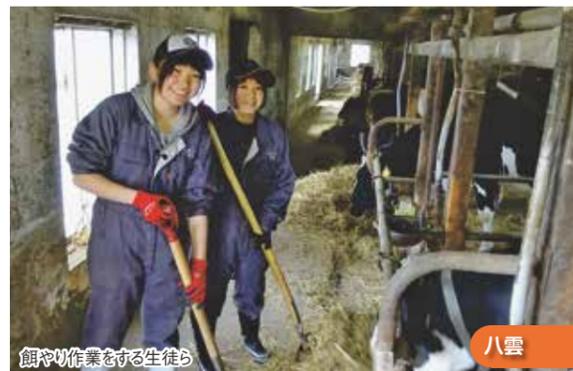
八雲町の畜産共進会場で4月27日、第44回道南ブラック&ホワイトショウ(同運営委員会主催)が開催された。

渡島・松山管内の1市6町から64頭が出品され、体形や資質を競い、木古内町の輪島さんが12部4歳・経産クフスで最高位の栄冠に輝いた。その他、当JA管内では7部で八雲町の舟橋秀貴さん、8部と10部で八雲町の佐藤元彦さん、11部でせたな町の弥左直人さんの出品した牛がそれぞれ1位に輝いた。



酪農畜産

最高位に輝いた輪島さんと出陣牛



八雲

餌やり作業をする生徒ら

○水稻移植後の管理のポイント

- 1 分けつ発生を促進するため、水深3～4cmの浅水管理を行いましょう。ただし、極端な低温や風の強い時は深水（水深7～10cm）として稲を保護しましょう。
- 2 中干しは、幼穂形成期前の6月中～下旬頃の天候の良い時期に行いましょう。
- 3 ホタルイ、オモダカなどの難防除雑草が残草する場合は、中後期剤で対応しましょう。
- 4 水田内に補植用の苗を放置すると、いもち病の発生源になる恐れがあるため、補植終了後に早期に処分しましょう。
- 5 例年、いもち病が発生するほ場では、水面施用剤を使用し、予防に努めましょう。
- 6 近年、紋枯病の発生が増加しています。前年の発生程度に応じて、水面施用剤の使用や茎葉散布を行いましょう。

紋枯病 発生程度に応じた防除体系(例)

前年の発生程度	紋子病防除体系			
	育苗箱施用剤	水面施用剤	茎葉散布(出穂前)	茎葉散布(出穂期)
多～甚	○	—	○	○
中	—	○	○	○
少～微	—	—	○	○
無	—	—	—	—

○:要防除 —:防除不要

<p>●多～甚発生</p> <p>育苗箱施用剤(フラメトビル剤) + 出穂前に茎葉散布剤(フルトラニル剤) + 出穂期に茎葉散布剤(バリダマイシンA剤)</p>	<p>●中発生</p> <p>水面施用剤(メトミノストロピン剤) + 出穂前に茎葉散布剤(フルトラニル剤) + 出穂期に茎葉散布剤(バリダマイシンA剤)</p>	<p>●少～微発生</p> <p>出穂前に茎葉散布剤(フルトラニル剤) + 出穂期に茎葉散布剤(バリダマイシンA剤)</p>
---	---	---

※農薬の登録内容を厳守して適正に使用すること

○トマトのアザミウマ(スリップス)対策

- 1 平年の初発は6月上旬、急増期は7月上旬なので、青色ホリバーなどで発生状況を確認し、初発防除に努めましょう。
- 2 特に、7月上旬前後の急増期以降は、防除間隔を短縮し、効果が高い薬剤でローテーション防除します。併せて、ほ場周囲の除草、UVカットフィルムの利用(*)など、耕種的・総合的に対応しましょう。
※セイヨウオオマルハナバチの活動・受粉に影響が少ないUVカットフィルムの種類は、JA生産資材課へお問い合わせください。

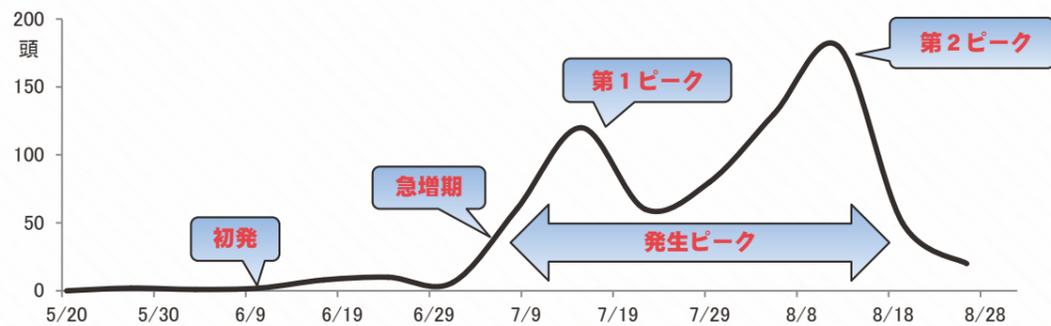


図1 アザミウマ発生消長(H27北斗市)



入牧作業を行う関係者

若松



トラックから牛を降ろす関係者

知内



157頭が無事に入牧 せたな町で入牧

5月18～19日、せたな町が運営する2ヶ所の牧場で畜入牧が行われ、町内の酪農、畜産農家17戸が飼養する黒毛和種10頭と乳用種147頭が無事、放牧された。

2日間とも快晴の中、JAと町役場の関係者が連携して作業を行った。入牧した牛は10月下旬まで牧場内で育成され、生産者の元に返す。

若松支店の亀尾課長は「各関係機関と連携し、無事に入牧を終えられた。退牧まで無事故で終われると良い」と話していた。



牛の丈夫な体づくりと ストレス軽減へ 育成牧場へ入牧

南渡島地区家畜育成牧場で5月8～9日、預託牛の入牧が行われた。広い牧場に放牧することで、丈夫な体づくりとストレス軽減や農家の労働軽減に繋がると同時に農作業との競合を回避するのが狙い。木古内・知内両町の酪農・畜産農家19戸から109頭を受け入れた。

入牧は晴天の中、両町・共済組合・JAなど関係機関の職員が協力して作業に取り組んだ。終了後には牛の安全を願って祈願祭を行った。



新鮮なトマトを買い求めるお客

森



豚汁を販売する女性部員(左)

知内



用意したトマトが完売 もりまち桜まつり

森支店は5月7日、青葉ヶ丘公園で開かれたもりまち桜まつりに参加し、トマトの販売を行った。

当日は、販売開始と同時に「トマトを買い求めるお客が押し寄せ、用意した180ケースは販売時間終了前に完売した。

七飯町から訪れた夫婦は「毎年、この会場でトマトを買い求める楽しみがある。いつもは他県のトマトを買っているの、近くで生産された新鮮なトマトが安く買えて嬉しい」と話した。



ニフヤシタケが完売 さくらまつり青空市

5月3～4日の2日間、第26回さくらまつり青空市が開かれ、JA新はこだて知内支店の女性部員と職員が参加した。

当日は、女性部が豚汁、職員は「北の華」ニフのほか、シイタケや地元産のソバを使用した「海峽の蕎麦」などを販売。多くの買い物客が訪れ、用意したニフヤシタケは完売した。

北斗市から訪れた夫婦は「豚汁はすごくおいしかったです。『北の華』ニフは有名なので、安く買えて嬉しかった」と話した。

第2回JAバンク北海道窓口セールスコンクール 純新規推進部門で信太こずえ職員(七重浜支店)が優勝!



優勝した信太職員ロールプレイングの様子

5月13日(土)、札幌市で「第2回JAバンク北海道窓口セールスコンクール」が開催され、全道から予選、選考を勝ち抜いた16名がお互いの情報収集力や提案力を競いました。

当JAからは札幌支所管内本選を勝ち抜いた3名が「年金指定替部門」「純新規推進部門」に出場。出場した職員は緊張しながらも表情豊かにそれぞれ工夫を凝らした提案を披露しました。

審査の結果、「純新規推進部門」で七重浜支店の信太こずえ職員が優勝。3位には長万部支店の三上さとみ職員が入賞しました。また、「年金指定替部門」では上磯支店の岡野みどり職員が準優勝。入賞者6名のうち半分が当JAから出場した職員という快挙を成し遂げました。



準優勝した岡野職員



3位の三上職員



出場した職員全員での記念撮影

JA配置薬の腸活キャンペーン!!

対象商品のご案内



〈30包〉3,000円(税別)



〈31包〉2,200円(税別)



〈1000ml〉各2,800円(税別)

選べるグルメプレゼント

毎月20名!

- キャンペーン期間:2017年5月1日~7月31日までのご購入分
- お問合せは北海道厚生連配置薬課0120-99-4193か、お近くの配置薬推進員まで

- 岩崎(上磯・知内・木古内・森):080-9001-1041
- 山下(八雲・落部・本所・大野・七飯・函館):090-6444-0453
- 松吉(厚沢部・江差・上ノ国・乙部・熊石・奥尻):090-9435-1963
- 日置(若松・瀬棚):090-8897-6524

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
JA北海道大会決議事項の実践やその時々
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的
にお伝えします。

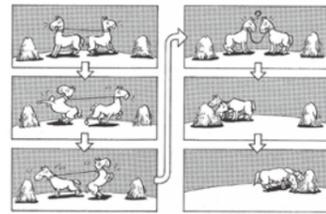
各団体の詳しい取り組み内容はWEB
サイトをご覧ください。

JA北海道中央会



本会北見支所が企画し、オホーツク地区のJA広報誌で連載している「今こそ!JAの意義と役割」をご紹介します。

JAグループを巡る報道が多くされる中、改めて私たち農業協同組合が果たす意義と役割を再認識するため作成しました。「協同とは」「日本の農協はなぜ出来たか」などをテーマとした、全12回の連載です。連載を通じて、組合員だけでなくJA広報誌を購読している地域の皆さんにも、私たちの成り立ちや活動内容を知ってもらい、共感して頂きたいと考えております。



JA北海道信連



平成20年度から、食と農業への理解を深めるきっかけとなることを願い、JAを通じて食と農のつながりを解説した教材本とDVDを道内の小学校へ贈呈しています。平成24年度からは特別支援学校も対象とし、今年度は全道1086校に贈呈します。
本会から北海道教育委員会に対し教材の贈呈を行い、教材活用の協力を要請しております。



教育委員会への贈呈式

ホクレン



ホクレン女子陸上競技部は今年度の新体制について記者発表を行いました。足寄町出身の清水美穂選手を主将に内山千夏、加藤風紗、河辺友依の新人3選手を加えた11名で全日本実業団女子駅伝や個人種目での目標達成に挑みます。今年度は同部発足30周年。清水主将は「30周年にふさわしい結果を出せるようチーム全体で取り組みたい。個人ではマラソンで日本代表になれるよう頑張りたい」と抱負を語りました。



JA共済連北海道

農産物輸出を行う組合員やJAへの保障強化の観点から日本貿易保険と業務委託契約を締結しました。取引先の財務状況悪化等で代金回収不可能となった場合の損害を保障する「貿易保険」の保険料が10%引きで提供可能となります。また、農業散布用ドローン本体の損害と接触事故による損害賠償の保障「ドローン総合保険」を共同開発。4月より共栄火災で引き受けを開始しています。今後も組合員やJAの負託に応える保障提供に努めて参ります。

JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



小坂岡佐其池坂佐三佐福山澤吉西平三高鈴谷工笠佐高加五長高高廣中中加佐渡澤鈴対森
 原本田木田田本木澤木地本村田村館浦橋木 藤原藤田藤嵐部橋田部谷川藤木辺田木馬井
 勝常浩秀秀 幸久良 和 勝昭昇秀良俊健秀勝富英雄 武 義秀秀 柳弘洋 和慶博
 行光幸樹樹隆治雅二均雄誠修幸英一次明良一晴幸一樹一元男均一明清哲子光一亨敏一之

福太白溝奥和对西青對島野高藤上白中高丹代表(株)福佐野関安田今齊岡早對沼松藤工洪渡外
 田田石井玉田馬谷山馬田田田野出戸川坂内取縮役北斗田鯉田崎田島野藤村川馬畑本藤谷辺山
 光裕 松勝勝輝正 政秀弘幸昭利重喜 悦久進潔子秀夫樹慶則義彦一之人之登彦
 悟一昭隆郎男之明奇徹清則行喜治司春勝久ム悦久進潔子秀夫樹慶則義彦一之人之登彦

青加築安野藤虻中築小中川長七飯の区域 宗阿阿野宗吉田佐椏東大 小 山 本 山 西 新 木 木 秋 松 田 柴 西 山
 山茂城藤澤田川西城澤村村川 山部部呂山田中木澤寺山寺 本 田 本 村 山 村 村 山 崎 中 田 村 本
 雅勝 一博幸功貴正大博俊隆 幸浩喜義広直 勝健敏正喜義茂正孝一幸浩陽巧 一拓
 宣久司夫幸成悦志行栄行幸司 夫之夫夫幸樹智利一光志郎幸樹人夫美雄雪介介博修造史

輪古千杉丸松木沢宮岩中高安中工森小代表(株)成白宮山伊宮川代表(有)荒吉小青石半久青岩小種
 島内島村崎本村野後崎谷橋田田藤井切取縮役小田田岩後内藤田尻取縮役(有)クリンハウス川尻 貴春和誠彰明司義彦一彦
 正秀忠孝栄誠由初 達寿幸 優誠博清 梯幹英照克宏昌 清清寛 喜悦染和忠輝
 一昌雄斉悦一光子勝雄夫夫剛司一樹志 一也子夫彦之樹 貴春和誠彰明司義彦一彦

松加石鮫柴松松山代表(有)山井池川青松伊小沢白松山粟池齊池澤山長山猪小白平中松杉中水
 岡藤田川田倉倉川取縮役(有)山崎上田上山井東森出石田崎田田藤田田田内田股林岩野村浦村島
 悟蔵隆初武金史 達昭泰巨兼 政清直洋 勝修陽 誠 誠辰政英 保博 生久徳
 朗男司子志男和明 男男久人明元敏吾美満永久一一功悦毅一美孝輝忠人章稔昇悦男徹

甲石石高吉明皆長天瀬伊中高西伊愛中豆前鉢小上中 小 對 下 石 河 米 森 松 大 早 伊 富 松 大 小 佐
 田澤嶋畑田井川岡池野藤坂瀬村藤場谷澤本呂山村谷森馬路黒野満 文六敬 光 幸 幸 勇
 祐良 英 清 初秀康宏正幸博秀寿俊幸 和 宏 昭聖圭 芳正 夫助一守行豊司雄一
 康則仁治昌治毅仁穂雄彦道志治之嗣男二政満征義修彦治介清之人

溝前安溝日細井長中古舟小石若石佐宮渡小佐齊猪都吉三小渡田伊田下八雲の区域 松浜三長波倉中
 口川藤口野川上川島田橋栗田山田藤谷辺林橋藤子築田澤方辺中藤中里 浦中尾山野地尾
 友 貢 和 博 義良秀 伸 孝 裕慎孝忠利敏岳英公寿祐 喜美 彦 晃 秀幸文敏勝正
 子昭勉二昭彦英順博実貴格也聡幸睦一一文男治夫志明雄一造勉男彦晃 市治佳之彦孝真

中笠森木土脇木遠佐川戸川大富田浅柴林竹斉服林稲柴林板林倉岡大幸水稲長片日
 兼原 村本 村藤野瀬井瀬平田原井田 本藤部 垣田 垣 地島林村野垣川山野
 昌正啓雅 敏明隆孝昌 昭隆直和雅泰孝公一晴石孝敏昌安聖英 修敦克久伸
 蔵一行資治昭子憲一寿稔市司和子之孝志幸三彦夫治勝弘彦洋孝茂誠一子功志雄智

総代480名が決定

JAの総代選挙が行われ候補者が総代の定数以内となり、無投票当選が決定しました。これにより総代480名は本年5月28日付けで就任し、任期は3年間となります。決定した総代は以下の通り。



JAの運営は組合員全員の総意に基づいて行われなければなりません。そのためにJAとしての統一した意思を決定する場が「総代会」です。「総代」はこの総代会においてJAの運営方針などについて議論を行い、議決権を行使します。正組合員の中から選出される総代は、いわば国における国会議員のような重要な存在。組合員の代表として、JAの将来を決定するという大切な役割を担っています。

◆総代定数

区 域	人 数
厚沢部の区域	89名
若松の区域	36名
知内の区域	45名
大野の区域	113名
七飯の区域	94名
森の区域	36名
八雲の区域	67名
合 計	480名

(注)区域については、基幹支店の地区を示す

早澤米佐齐石三森伊八若澤中大鈴菊高大和村伊村木斎代表(有)齐西一山三内干根岩進石
 瀬中谷藤藤澤浦 倉田狭田山石木池見口島田谷田村藤 勢 代表取縮役 藤口戸本浦田山津田藤岡
 英利利弘克 安光正 治俊 敏和 雄哲悦正克 信智忠秀忠正孝貴淳幸秋
 夫幸巳幸則茂則行幸勇敦光勝力秋雄博勇修一生造幸也 敏章幸樹明人也浩一雄廣

※敬称略・順不同
厚沢部の区域

船丹佐佐上松工中仲山高栗山佐糸近佐板齐吉長佐田加宍小佐成長三石由大代表(有)水鈴畑大
 瀬保藤木田村藤野條田田田口藤畑藤藤谷藤田尾藤村藤戸林野田川上若利川取縮役おと野木 久保
 良勝貴 松 弘善正建 米喜重和 利信政 龍留俊初貴孝 敏 慎淳 一 昭雄美朝
 次也彦宏裕雄貢一志栄夫功吉司寿彦均正彦彦徹也蔵幸雄樹昭司博勝稔司一 昭雄美朝

吉吉東犬水金中大高加植近原橋渡坂近田二林清若松の区域 奥鎌水松山由北横福若石綿山木宮山刀
 田田雲塚谷谷村口松藤村藤田本部上藤中田 水 村田上橋畔利嶋濱田佐田谷田村本田禰
 和英良 憲正 利訓和武 一豊歩省拓敏照芳 幸雄忠保義栄 達武清哲雄智未政喜
 優矢治光亨和明寧彰之昭彦茂人樹末世史和子夫 広郎義美則次大雄弘春郎司稔博男哉

小大野手東南谷繁石小中木高笠片佐本中金飯木玉櫛知内の区域 関倉村佐松横弥竹石横鈴鶴日藤榊
 川嶋津塚出 口田本澤川本橋松山木庄村札田村森引 田上藤崎山左浪立山木尾置谷田
 義健 真雅茂勝 顕雅豊 幸剛暢正清 吉達 光 耕 健一広一輝 裕 達和昌
 昭司明広史敏博一生一彦勉雄久一芳人巧功治一健宏 二健吾郎美康彦潤治徹也稔雄哉好

青加中小坂島田横宮高山石大野の区域 城代表(株)宮森大代表(株)石石林佐佐真玉加大小手川岡松橋笠北仲
 山藤浜杉東津澤畑川岡上嶋 地取縮役(株)HARUフアム 進 進 美武宏雅純 初真 昌雄 三祐悦道勇
 覚隆士雄司勝之乃勇美臣智 晴 也 彰 貢 子志晃亮司久聡巳也剛宏二徹彦一子男吉

みんなのまるめ即広場



Q. 今月号のえすぽわーの中から答えを探してください!

学童軟式野球大会、優勝おめでとうございます!
 畠山組合長から目録をお渡しした優勝チームは、函館市の「駒場〇〇〇〇〇」です。
 (カタカナ6文字です)



クイズの正解者の中から抽選で 3 名様に、以下の 3 種類からお好きな商品を 3 袋お送りします。
 希望のプレゼントをご記入ください。



クイズ&投稿は、郵送またはFAX、メール、ホームページのメールフォームで受け付けております。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
 JA新はこだて企画室 FAX:0138-77-5566
 E-mailアドレス akinori.nakata@ja-shinhakodate.com

応募用紙はこちら(切り取ってハガキにそのまま貼ってね。)
 応募締め切り 6月21日(水)(当日消印有効)
 ※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。※コメントのないものは無効とさせていただきます。

こたえ

--	--	--	--	--	--

ご希望のプレゼント ※下記のいずれか1つに○を付けて下さい

農協ラーメン・農協トマトカレー・函館産いかめし

住所 〒 -

氏名 年齢 TEL - -

ペンネーム 才 - -

組合区分 正組員・准組員・その他 ※○を付けて下さい

コメント ※広報誌へのご感想やご意見、ご要望、身近なできごとなどについて教えてください。

今月号の当選者 今月は8件の応募があり、厳正な抽選の結果、次の3名の方が当選となりました。

クイズ当選者
 八雲町 ミキティーさん
 八雲町 ママさん
 知内町 ジュンコさん

読者の声 たくさんのご応募、ありがとうございます。

- 八雲町 クロニヤン君さん
GWは皆さんいかがお過ごしですか?我が家は恒例の芋まきしてました〜。豊年万作は農家のみんなの願いですね。天災などありませんように!!
- 八雲町 ミキティーさん
今、田植えて忙しいですけども、いつも「えすぽわ〜」楽しみに拝見して居ります。
- 知内町 ジュンコさん
久しぶりに応募しました。JAライナーにびっくりしました。
- 八雲町 ママさん
クイズ解くのがおもしろいです。これからも楽しみにしています。
- 厚沢部町 ソラパパさん
田植えと運動会、頑張るぞ!! By小4ソラ
- 北斗市 おていちゃんさん
今回も少しむすかしく頭を使いました。家の庭にはパンジー・チューリップ・ベコニアと色とりどりです。
- 北斗市 マメババさん
移動金融車「JAライナー」が便利でいいと思います。頑張ってください。
- 八雲町 まっさんさん
「となりの農家さん」という記事が、とても親しみがあってよかったです

お知らせ

全社員研修会のため、来る7月1日(土)はAコープ店・整備工場・給油所全店について、午後一時にて営業終了させていただきます。
 ご不便をおかけ致しますが、何卒、御理解頂きますよう、お願い申し上げます。(株)新はこだて協同

理事会開催報告

第4回理事会(臨時)
 ●日時/平成29年4月28日(金) 10時30分
 ●場所/北斗市総合庁舎

- 報告事項
- 4月18日の暴風雨による農業用ビニールハウス等被害状況について
 - 4月18日の暴風雨による農業用ビニールハウス等修復・復旧に係る支援対策について
 - 厚沢部基幹支店小麦・大豆調整施設新設工事の入札結果について
 - 和解契約無効確認請求訴訟について

議案

- 和解契約無効確認請求訴訟対応について
- 総代選挙に係る選挙・投票・開票管理者の指名及び選挙・投票・開票立会人の指名について
- 役員選任実施要領の一部変更について
- 平成29年度産米穀出荷契約金の設定について
- 行政庁に提出する平成28年度業務報告書について
- 平成29年度理事報酬の配分及び支給方法について

第5回理事会(定例)

●日時/平成29年5月19日(金) 10時30分
 ●場所/北斗市総合庁舎

報告事項

- 利益相反取引に係る包括承認貸付の実行報告について
- 組合員の異動について
- 第1四半期の資金運用状況について
- 第2・3回コンプライアンス委員会の開催について
- 総代選挙の結果について
- 平成29年度事業計画(株新はこだて協同)の一部修正について
- 平成29年度青果物等輸送料金について
- 4月分有価証券の売却について
- 正組員への出資配当・事業分量配当金の出資振替協力について

議案

- 厚沢部支店旧種子馬鈴薯倉庫低温化工事の取進め並びに指名競争入札に係る指名業者の選定について
- 平成29年度営農販売・購買事業における料金・料率の一部変更について
- 職員への夏期手当の支給について
- 外部出資に係る回転出資金の普通出資への振替について
- 個人情報保護方針及び個人情報保護法等に基づく公表事項等の一部改定について
- 特定個人情報取扱規程の一部変更について
- 従業員個人情報取扱規程の廃止について
- コンプライアンス規程の一部変更について
- デイスクロージャー誌の発行について

夏の貯金キャンペーン

JA新はこだて

期間 平成29年 6月1日(木) ~ 平成29年 8月31日(木)

対象 定期貯金新規お預入れ及び増額書替(ともに20万円以上)のお客様

1年定期 0.10% (税引後0.079%)

3年定期 0.11% (税引後0.087%)

5年定期 0.12% (税引後0.095%)

更に窓口にて年金の新規お受取り(指定替含む)を同時に手続きで上記金利に0.05%を上乗せ!!

さらに ご契約のお客様に ずてきなプレゼント

- キャンペーンご契約のお客様に 【先着全店合計800名様限り】 フロストポーチ left・CHORIS プレゼント!!
- さらに JAカードの新規申込みで 【先着全店合計250名様限り】 クーラーバッグ&アイスバッグ + アイストラック プレゼント!!

さらに 100万円以上の増額又は新規預入で 新米 2kg プレゼント!!

※上記プレゼントはお一人様各1個とさせていただきます。複数の店舗でご契約の場合は、最初にご契約の店舗のみでお渡しいたします。※キャンペーンの対象は新たにお預入いただく資金といたします。



料理楽しく ステップアップ



「キッチン晴人」のオーナーシェフ
永井 智一 (ながい ともかず)
 「キッチン晴人」のオーナーシェフ。
 1975年茨城県水戸市生まれ。高校卒業後、都内のすし店で修業後、帰郷し懐石料理を学ぶ。2013年12月に畑とつながるをコンセプトとした「キッチン晴人」をオープンし、地元農産物を生かした料理を提供中!

point

できるだけ短時間で調理して、食感を残しましょう。

材 料(4人分)

- ピーマン 6個
- ごま油 大さじ2
- いりごま・一味とうがらし 適宜
- 合わせ調味料
- しょうゆ 大さじ1
- みりん 大さじ1
- 料理酒 大さじ1
- 砂糖 小さじ1

ピーマンのきんぴら

作 り 方

- (1) ピーマンは縦半分に切り種を取り除き、細切りにする。
- (2) フライパンにごま油をひき、強火で煙が出るまで熱する。
- (3) 細切りにしたピーマンを強火のまま20秒炒め、合わせ調味料を入れ10秒炒める。
- (4) 器に盛り、上から一味・いりごまを掛けて出来上がり。



編集後記

5月後半に入り、ようやく暖かくなってきたので、我が家でも家庭菜園を楽しもうと、仕事が休みの日を利用して作業しようと思っておりますが、なかなか作業が進んでいません。昨年はミニトマトを植えました、今年はさらにキュウリなどにも挑戦しようと思っております。これから暑さが厳しくなってきますので、組合員の皆さんはこまめに水分補給をして、熱中症にならないように気をつけてください。(明)

facebookページ更新中!

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。

JA新はこだて facebook 検索

まるめ郎アルバム



森町の桜をみえました!
ピンク色があざやかですよね

緊急時のご連絡先

※業務時間内
(平日9時~17時)には
ご契約の支店に
ご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
(JA共済事故受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
(JA共済サポートセンター)



キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
(JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
(三菱UFJニコス(株)盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。